



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2021/2022)

2021 ~ 2022 4月号 (No903)

- 国際会長：世界とともにワイズメン
- アジア太平洋地域会長：100年を超えて改革しよう
- 西日本区理事：Challenges for the future 未来への挑戦
- 中部部長：楽しくやろう ワイズ活動 地域とYMCAと共に
- 名古屋クラブ会長：誘い 誘われ 楽しむワイズ (名古屋クラブに愛はあるんか!?)

4月例会プログラム

と き：2022年4月20日(水)7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ：名古屋 YMCA・Zoom

司 会 谷川 修君
 開会宣言 会 長 平野 実郎君
 ワイズソング
 聖書朗読・祈祷 西村 清君
 プログラム 卓話 講師 高木 友徳 氏
 「つまらない人生」に「希望志向」を
 発達障がい、複雑性PTSD、ゲーム依存、
 コロナ不安への処方箋

ハッピーバースディ
 閉会宣言 会 長 平野 実郎君
例会の曜日変更になっています。ご注意ください。
例会での食事はありません。Zoomでの出席は可

第 2 例 会

と き：2022年4月12日(火)7:00p.m. ~ 8:00p.m.
 ところ：Zoom
 プログラム：下半期プログラム その他

5月号 原稿担当者

巻頭言 向井貞隆さん 1月第一例会レポート

会 長 平野実郎 書 記 川本 戸田
 副 会 長 会 計 川口 塩田
 プリテン 久保田 鈴木(貞) 平野

会長任期完了まで あと3カ月

富士山部 熱海グロリークラブ会長 陣内康策

会長就任と同時に、大瀧実・大瀧峰子夫妻2名の新入会員が承認されました。わずか13名のクラブに男女2名の同時入会が決定したので、各方面から「秘訣」が知りたいとの原稿依頼が参りました。ところが、7月3日(土)11時30分、熱海伊豆山土石流災害が発生、故大田君男ワイズ(熱海グロリーチャーターメンバー)のメネットとご子息が犠牲となりました。人口3.6万人の街に突如訪れた大災害であり、クラブとしても初めての経験なので、戸惑うばかりでした。

台湾の台北アルファクラブのメンバーから突然「台湾は、新型コロナワクチンで日本から沢山の支援を戴いた。今度は、我々が熱海を支援したいので、グロリークラブの仲間に仲介して欲しい。」と国際電話が入りました。

中国語が判らず困っていたら、京都パレスクラブ会長が台北アルファクラブへグロリークラブ会長のメールアドレスを伝えてくれました。陣内会長(日本語)→台湾メンバー(日本語→中国語)→台湾会長大変でしたが、台湾からの「義援金」を熱海市役所へ届けることが出来ました。

新年を迎えてからは、新型コロナで相変わらず「例会」がまともに開催できない状態の中、「ウクライナ侵攻」が勃発、「戦争反対の声」をどのように展開するかを仲間で話し合う機会がなかなか持てません。

3・21の「まん延防止」解除後、残る3カ月を有意義な活動期間と思います。

3月クラブ出席		B F		3月 個人出席								YMCA・ワイズ交流会実行委員会 (3/9 Zoom) 渡辺、加藤、川本、戸田、谷川、平野 (3/23 Zoom) 渡辺、川本、戸田、谷川、平野、深谷 刈谷YMCA 保育園献堂式 (3/19 同保育園) 川本、加藤、中村、平野、深谷、渡辺 リーダー感謝会 (3/21) 川本、相馬、中村、谷川、渡辺 西日本区交流会 (3/26 Zoom) 相馬・深谷・渡辺
在籍	人数	切手	Opt	第1	第2	第1	第2	第1	第2	第1	第2	
在籍	19名	切手	Opt	小尾		鈴木(貞)		渡辺	R	R		
第1例会	12名	現金	Opt	加藤	○	相馬	○		R			
メネット	0名			川口	R	遠山	○		R			
ゲスト・ビジター	0名	小計	Opt	川本	R	戸田	R		R			
第2例会	8名	切手	Opt	河部	○	谷川			R			
メネット	0名			鬼頭		中村	○		R			
ゲスト・ビジター	0名	現金	Opt	木本		西村	○		R			
メーキャップ	1名			久保田		平野	○		R			
出席率	87.5%	合計	984.4pt	塩田	R	深谷	M					

○出席 R リモート出席 M メーキャップ

卓話講師紹介



高木 友徳 院長

医院名 ともこころのクリニック

診療科目 心療内科・精神科

アクセス 犬山駅徒歩 4 分、犬山駅徒歩 12 分

休診日 水曜・日曜・祝日

Doctors File より抜粋 <https://doctorsfile.jp/>

名鉄犬山線の犬山駅より徒歩約 5 分の「ともこころのクリニック」。待合室は一人掛けの椅子が同じ向きに並び、他の患者と視線が合わないような工夫がなされている。キッズコーナーのほか独立したキッズルームもあり、子どもを連れての通院でも気兼ねは不要だ。カウンセリングルームは 10 部屋。2 階にはピアノやキッチンが併設された広い空間があり、デイケアをはじめ、地域の活動の場としても提供する。同院の特徴は、高木友徳院長と中心とした各専門家がチームを組み、“希望指向”のサポートをめざしていることだ。カウンセリングで患者が望んでいることを聞き出してしっかりと把握し、その希望へと近づいていけるようサポートしていく。デイケアでは、一人ひとりのニーズや状態に合わせて柔軟に組み立てたプログラムを提供。また、思春期を含む 10 代に向けた専門的なプログラムも用意している。心のエネルギーが低下して閉塞した状況へ追い込まれている人の、一歩踏み出そうとする背中を押してくれそうな頼もしいクリニックだ。

経歴・学歴	1998 年	京都大学 教育学部 教育心理学科	卒業
	2000 年	愛知教育大学大学院 教育学研究科	学校教育専攻修了
	2009 年	岡山大学 医学部 医学科	卒業

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2022 年 3 月 8 日（火）

ところ：YMCA・Zoom

3 月は 11 年前にとてつもない災害に見舞われた月で、防災に関連した卓話講師をお願いすることとなり、地域防災のスペシャリスト 椿佳代さんをお招きして「逃げる」'助ける側の人になるための備え' と題して話を伺った。多くの被災地でのボランティア活動をとおり、今回は地震と水害に特化した卓話でどう逃げるか。またどのタイミングで避難を開始すべきか、避難後にどう行動するかなど具体例を挙げながら分かりやすく教えて頂いた。地震など災害に備え水などを備蓄する「備え」は多方面で聞くと、身を守るために逃げる事を第一としてどのように逃げるかをあまり考えたことが無

く、今回は違った目線から防災を考えさせられた。地震に対しての「備え」は、避難場所を決める、避難場所へのルートへの障害になる物の予測、避難場所での家族との連絡方法等避難計画の大切さが参考になり、早速我が家でも避難先は決めていたが、平日に被災した時に時間を決めて待ち合わせるといった事が帰宅後すぐに話し合った。水害については、自らが住む地域は 0 m 地帯で、職場はマイナス 0 m 地帯で身近なものとして聞き入った。ハザードマップを活用して、生活拠点の確認と逃げるタイミングなど気付かせて頂いたが、公助・共助・自助といった助け合いも大事だが、先ず自らが備えることの重要性を感じた次第です。また、高齢者や障がい者など逃げる事が困難な方々はどうすればいいのか？など多くの問題があるが常日頃から備え想定する気構えが大事と教えられた。

■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

と き：2022年3月17日(金)19:00～20:30

ところ：ZOOMによるリモート例会

1. 2021-2022年度下半期 例会プログラム

1-1. 4月例会日程 第一例会は4月20日(水)卓話講師の都合で、変更になっています。第二例会は4月12日(火)日程が前後していますのでご注意ください。

卓話講師 高木友徳氏 プロフィール2頁参照
 テーマ「つまらない人生」に「希望志向」を一発達障がい、複雑性PTSD、ゲーム依存、コロナ不安への処方箋—
 コロナ禍にあって閉塞気味な生活環境の中、私たち自身も私たちのまわりの人々も何かしら不安を抱えながら過ごすこの時期に、タイムリーな処方箋を聞くことのできる機会が与えられました。当日は、対面/ZOOMのハイブリッド方式で行う予定ですが、会場の都合上コロナ感染防止を鑑み、オンライン(ZOOM)でのご参加を推奨します。尚、今回は中部各会長及びYMCAスタッフ等にも案内を行い、拡大例会として開催いたします。

2. 次年度クラブ役員及び委員(案)

2-1. 名古屋クラブメンバー全員が役員及び委員を担っていただくようお願いします。

無理のない範囲でワイズメンとしての活動にご参加ください。勿論クラブサービスは全員です。

担当主事は、年度が替わることで変更もあるとのこと。

3. YMCA・ワイズフェスティバル4/23開催について

3-1. 進捗状況 参加登録者数 68名 3/20現在

3-2. 趣旨説明 3つの要素

①ワイズEMCとして、会員増強及び交流の場

②以前YMCAリーダーとして関わっていたOG・OBの再びYMCAと繋がる場

③現役リーダーのトレーニングとワイズとの交流の場

これらの共通項は、将来的にワイズの会員を増やしていくことに繋がる狙いがあり、今回で終わることなく継続した取り組みになることが期待されています。

また、在名4クラブのみならず、中部をあげてのイベントとなっており、120名規模での開催です。是非、クラブメンバー皆さんで盛り上げ、また一人でも多くの友人に声をかけてご参加下さい。登録が未だの方はQRコードからになりますので、不明な方は会長までお知らせください。

4. ユースリーダー支援について

4-1. 過去、ユースリーダー支援を色々考え実行して来ましたが、長続きしていないように思われます。今回のYM

CA・ワイズフェスティバルのようなYYフェスとしての継続性や、今年度から始まったIGO(インターシップ制度)の活用を含め、長続きするリーダー支援を目指していくため、現況にあったニーズを理解しYMCAスタッフ及び中村総主事と検討して行きたい。

5. CS事業潮干狩り

5-1. 2022年5/28(土)に決定。昨年招待した聖園天使園と以前招待した中央有鄰学院、南山寮に声掛けをする。また、参加された団体にクリスマス等イベントにキャンプソングバンドが訪問したい旨打診し、交流を更に深めていきたい。

6. DBC交流会

6-1. 今年度中止になったDBC交流会の大まかな日程を決めておきたい。

例年は5月頃の開催であるが、来期はYMCA120周年イベント11/17(木)のチャリティーゴルフ大会の前後に合わせ計画調整する方向で先方に打診する。

7. 西日本区オンライン交流会

7-1. 日時 3月26日(土)19:00～21:00

参加予定者：渡辺・川本・平野・河部・塩田

8. ウクライナ支援について

8-1. 名古屋クラブから名古屋YMCAを通じ日本YMCA同盟へ10万円の支援募金をする事を決定しました。名古屋Yへの送金を実施され次第、ワイズ西日本区宛に報告をします。

なお、個人の献金を妨げるものではありませんのでご理解ください。

9. その他

9-1. 次期会長・主査研修会 3/12(土)13:00～18:30
 リモート開催。

戸田次期会長、平野地域奉仕・環境事業主査、渡辺中部部長、川口クリスティア委員長、深谷国際・交流事業主任、川本講師 以上の6名が出席

9-2. 京都パレスクラブ50周年記念例会

日時：2022年5/7(土)参加希望者(川本・平野・河部)

9-3. 第25回西日本区大会の登録について

日時：2022年6/11(土)岡山国際ホテルにて
 コロナ禍において参加人数が制限され、先着順となっています。案内が来ましたら参加検討ください。

9-4. 鈴木 学メンより、2月末を持って退会の申し出がありました。

9-5. 現会長バッチが紛失しており、クラブで購入します。

(戸田)

ウクライナ支援募金の決定のお知らせ

日本YMCA同盟を通じ、ウクライナ支援のため10万円を献金する事と緊急役員会で決定いたしました。皆様へは事後報告となりますがご理解とご了承くださいますよう宜しくお願い申し上げます。また、皆様へは個人献金等差支えない方はご協力ください。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし言うておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾っていなかった。」

(マタイによる福音書6：28～29節)

西村 清

4月は華やかな桜の花が咲き乱れ、いろいろな花が一斉に咲き、誇らしげに色とりどりの花を咲かせます。また3月に卒業した幼児、生徒、学生がそれぞれ新しい進路へと進み、新しく入ってくる者も心沸かせ、大きな希望を心に持ち、うきうきした気持ちになり、こころ豊かになったような思いにさせてくれます。

3月13日の天声人語でおもしろい記事を見ました。植物たちに、魔法がかけられた。そんなふうに見えるのが春という季節です。冬越しの野菜のエンドウは、ついでこの間まで身を縮めるようにしていた。それがぐんぐん伸び始め、白い花をつけた。枯れ木にしか見えなかったアジサイにも、鮮やかな緑の芽が吹いている。日差しの長さや暖かさに反応しているのだと頭ではわかる。しかし心のどこかで不思議さが拭えないから、毎年の感動があるのだろう。

私たちの遠い祖先である縄文人は、植物にどのように向き合っていたか。人類学者竹倉史人さんが近刊『土偶を讀

む』で解明を試み、女性をかたどったなどと言われる土偶だが、竹倉さんの新しい見方では、土偶が表すのは、植物の姿であるという。ハート形の顔の土偶は、クルミを割った形を写し取ったのではないか。頭のとがった丸顔の土偶は、クリに由来するのではないか。出土する地域を分析すると植物の生育地に重なっている。

竹倉さんが研究しつつ、心がけたのが、森を歩き、縄文人の気持ちに近づくこと。冬死んだようだったクルミの木が春に芽吹き、秋にゆたかな果実をつける。この死と再生の物語が「“奇跡”以外の何であろうか…何らかの“善意ある存在”の介在を感じないことの方が難しいだろう」

恵みをもたらす植物の精霊の姿を想像し、形にしたのが土偶である。心躍る新説が、定説となる日はくるだろうか。以上が天声人語の中身ですが、今月の聖句のマタイ福音書の現資料を書いた人物も花の美しさに感動し、神様の創造の不思議を感じたのではないのでしょうか。

ハッピーパスデイ

メン

21日 塩田 保君

メネット

5日 谷川智子さん

YMCA ニュース

新年度が始まりました。春プログラムが終わり、年間プログラムの再スタートに向け、スタッフは準備を進めています。

YMCA 4月の予定

4月1日(金) 入職式

会計より 会費納入 のお願い	会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。特別メネット会員は年額 24,000 円です)できるだけ 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入して下さるよう、お願いします。(3 ヶ月分ずつ納入される方は 7 月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい) ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ
----------------------	--